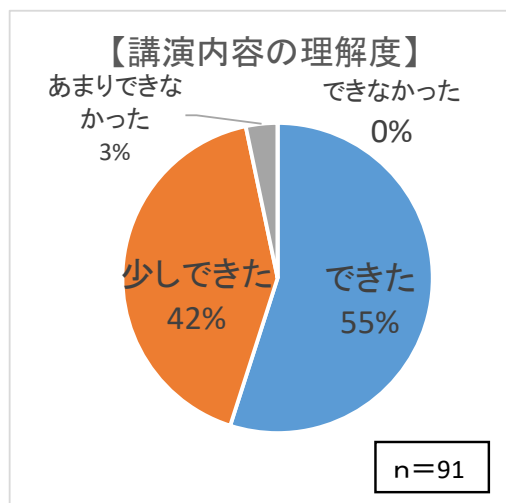
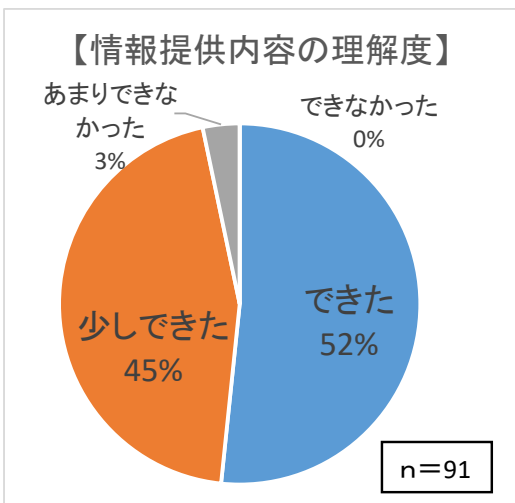
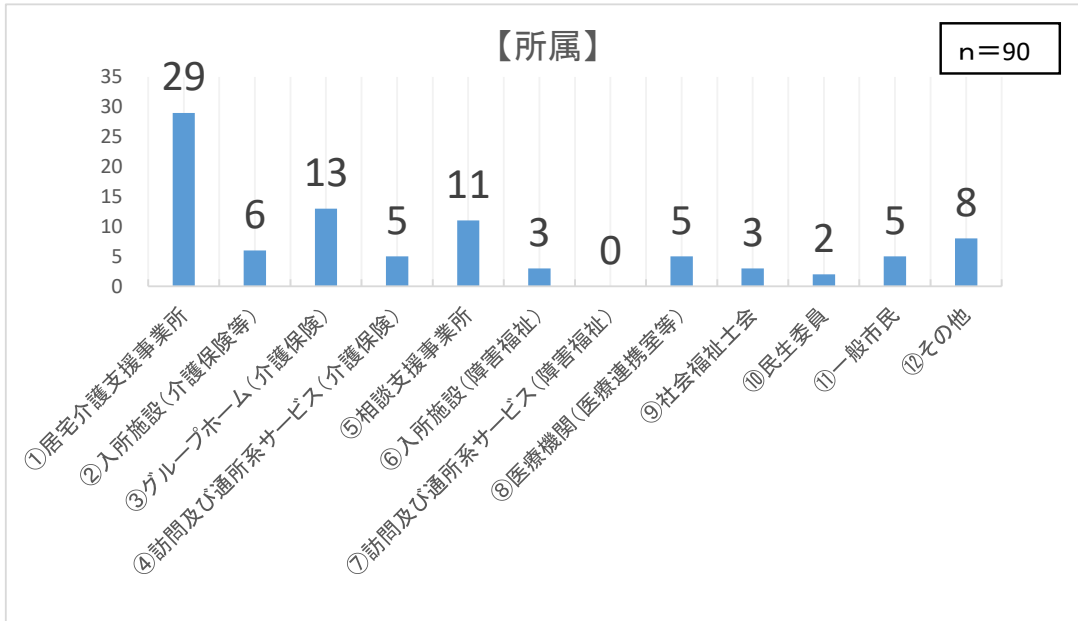
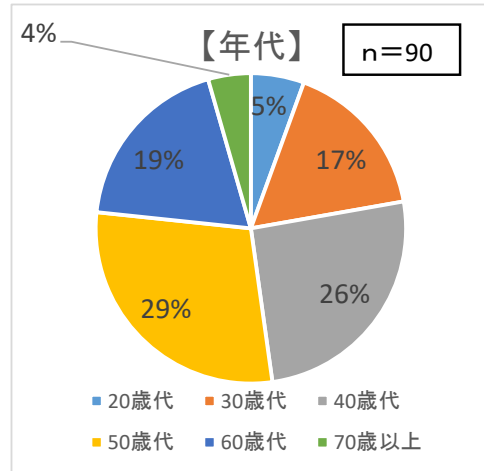
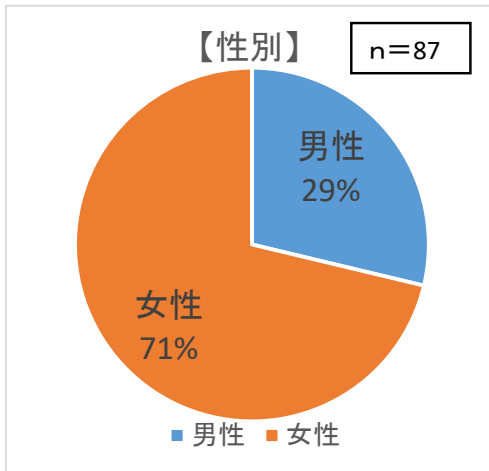


島原市成年後見制度利用促進セミナー アンケート結果

参加者:110名 回収:92枚 未回収:18枚 令和元年12月13日開催



【今回のセミナーで印象に残ったことや学びになったこと】

- 1 演習で各立場での視点の差があった「ONETEAM」の必要性を実感した
- 2 頭の中で固定観念を持たずに制度の利用をもっと考えていきたい
- 3 どういった時に成年後見に結びつけた方が良いかわかりやすかったと思います
- 4 年々制度を利用する人が増えていることはそれだけ支援を必要とする人が多いということなので、利用者の状況をみなが
- 5 移行のタイミングについて、演習で事例を基に考えることでポイントとなる項目や職種でも見解が異なり、勉強になりました
- 6 タイミングの難しさを感じました
- 7 成年後見制度に移行するタイミングのお話は大変ためになるお話だと思いました
- 8 事例を通しての解説があつてわかりやすかった
- 9 違う視点で判断を行うことが必要と感じた
- 10 成年後見制度の対象者を見極めていく必要性を学ぶことができました
- 11 タイミングが必要
- 12 早めのスタート
- 13 後見制度の必要性がわかってよかった
- 14 理論と実務の違いがよく分かりました。現場で作業される方々と討議する貴重な経験をいただき、ありがとうございました
- 15 久重路先生の講義はわかりやすく特に事例を基にした事例検討はリアルで検討しやすかつたし解説も納得のできるもので
- 16 保佐と補助の違いが少しわかりました
- 17 後見制度の利用のタイミング
- 18 成年後見人を立てるタイミングを考えるいい機会になった。社会資源について、成年後見制度について学ぶことができた
- 19 久重路先生の講義がわかりやすく後見制度を活用した方がい利用者さんを見ごしていただいていた部分があるのではないかと
- 20 グループワークでいろいろな方の意見を聞いたこと。移行するタイミングについて事例があつたこと
- 21 事例を通して後見制度に移行するタイミングを学ぶことができてよかったです
- 22 法定後見を申立てするタイミングについて、大変参考になった
- 23 全体的にわかりやすかつたです
- 24 成年後見制度の実態が数字等で説明されわかりやすかつた
- 25 成年後見制度に移行のタイミングがとて難しく様々な事例やその方に関わっている方々のお話をきくことやご本人の能力や様子を見極める力など身につけていかなければならないと思いました
- 26 演習が大変参考になりました
- 27 状態の見極めが大事だと再認識できました
- 28 支援している方の中にも対象となる人が多くおられると感じた
- 29 演習での事例
- 30 後見制度の事例も良く考えてみたらわかつたこと
- 31 島原市の取り巻く情勢を踏まえたセミナーでとてわかりやすかつたと思います
- 32 演習時間が短かつた。演習への指示を詳しく説明してほしかつた
- 33 保佐、補助のことを理解できていなかった。成年後見にはそれらも含めて考えられるようになった。その人の判断能力を基準にすることが理解できた
- 34 今後の高齢化を考えるとますます利用頻度が多くなると思います。いろいろと学べてよかった。データーなど
- 35 市の現状がわかつたので必要性についても考えることができました
- 36 本人の能力を見極めながら制度の利用をどう進めていくのか難しいと思った。能力というところで本人、家族、主治医や関わってきた方々と確認していきたいと思います
- 37 成年後見制度利用の必要性の判断が演習によってある程度わかつた
- 38 成年後見制度利用のタイミングについては多方面からの判断が必要で関係者が一つのチームとなることが大切だ
- 39 思っていた成年後見人のタイミングが違いびっくりしました。見極めが大事だと感じました
- 40 本人の意思決定支援という基本の考え方がわかつたのでそれをぶれないように持って移行のタイミングを考えていく必要
- 41 事例検討
- 42 家庭裁判所の役割
- 43 今まで漠然としていたことが少しクリアになり理解することができました。まだまだ学習していかないといけない分野なので
- 44 説明が早すぎて難しかつた
- 45 今からスタートする制度
- 46 視点を変えて考えることの大切さ。後見人の必要性をまだまだ広げることの大切さ
- 47 視点が大事だなと思った
- 48 制度へ移行するタイミングの視点が思っているものと違っていたので勉強になりました
- 49 契約のこと
- 50 介護職として成年後見制度への理解がまだ不足していた。また、利用のタイミングも予想と異なっており良い学びの機会と
- 51 演習で理解を深めることができた
- 52 言葉自体は知っていたがなかなか詳しい内容は知らなかつたため、演習をまじえながら考えることができて以前よりイメージしやすくなつた。様々な分野の人が参加していたので、いろいろな視点があり、勉強になった
- 53 講演で事例等を紹介されながら説明されていてとてわかりやすく学ぶことができました
- 54 後見制度の区分表。制度で誤解されがちなこと

【成年後見制度に関する相談機関(中核機関)が設置された場合に期待すること】

- 1 受け皿となる人材(市民後見人、法人後見)の整備
- 2 相談、申請、コミュニケーション
- 3 相談窓口がはっきりすることで、市民が行きやすくなると思います
- 4 利用しやすさ(価格やボランティア等)
- 5 介護保険制度も一般の人にはわかりにくいと思われませんが成年後見制度についても、市役所等の公的な場所での掲示を積極的にしていただけると家族、本人の申し立てのためらいがなくなると思う
- 6 手続きが楽に行なえるようになればと思う
- 7 明るい未来
- 8 手続きについて煩わしさや時間を要すると思うので申請の方法などをわかりやすくおしえてほしいです。費用もぎっくりしているのを、諸経費など心配です
- 9 悩まずに良いと思う
- 10 相談機関が何か所もあり、また法律家は敷居が高いので相談できやすく、1か所で解決できる場所を期待したい
- 11 後見制度の利用促進につながればと思います
- 12 法律専門職の後見人ではない後見人から法律上の相談ができるようになること。相談の充実
- 13 気軽に相談できたらと思っています
- 14 相談するところができて、安心して生活ができる
- 15 必要な人が速やかに成年後見制度につながる
- 16 成年後見制度を進めていくべき
- 17 窓口を一本化することは重要であるが、その窓口が関係機関と真の連携ができ、本当に必要な人に支援がすみやかに届くこと
- 18 困った時、迷った時にすぐ相談でき、助言を頂ける手続きサポート
- 19 まずは早急に作る事が大事であると思います
- 20 行政書士(市民後見人)、司法書士を含めて申立の相談可能と出張有、後見人候補者として可能かなど社会資源としてまとめしてほしい
- 21 成年後見制度をわかりやすく、支援者、本人、その家族など必要としている人へ説明してほしいです。また、学べる機会を作ってほしいです
- 22 早め早めの相談体制につながると思います。ゆくゆくは法人後見もできればと期待しています
- 23 迷っている時相談しやすくなる
- 24 相談しやすい。研修会を開いてもらえそう
- 25 入所者、入所者家族に相談された場合は案内もしくは施設が相談することができる
- 26 誰でも簡単に手続きができるようリーフレットを作成してほしい。できればフローチャートで
- 27 相談していきながら支援につなげていきたい
- 28 アウトリーチ的な活動を期待したいと思います
- 29 これから先、そういう事例が増えていくのが予想される。一人ぐらゐ暮らしが多いなど。相談がすぐできるところが身近なところに欲しいです
- 30 申請から決定までを応援してほしい
- 31 制度利用について気軽に相談できればと思います
- 32 相談窓口関連、関係している機関との連携が取れると良いのではないかと。
- 33 わかりやすい説明。気軽に相談できること
- 34 高齢者著しい島原半島で今後成年後見制度を利用する人が確実に増えると考えられるため悩んだら相談できるという気軽に利用できる窓口機能を期待します
- 35 法人後見の人数(割合)の増加。チームで行う
- 36 相談しやすい
- 37 保護者などわかりやすく説明をしてくださるような機会を設けていただきたい
- 38 気軽に相談できる
- 39 一般市民の講習も是非聞きたいですね
- 40 いつでも気軽に相談できる窓口
- 41 PDCAサイクルの活用。制度利用のチェックシートがあればわかりやすい
- 42 支援が必要な介護保険利用者等が施設利用前に中核機関に利用を促すことで利用者が安心した生活を営む事ができるようになると思います
- 43 相談がしやすい。成年後見制度の理解を深めることができ、制度につなげられる人が増設。
- 44 利用したいと思っている方がスムーズに手続きできるような環境づくりができればいいと思います
- 45 際どい事例に対する適格なアドバイス

【本日の感想や意見(今後受きたい研修内容、時間帯など)】

- 1 他職種とのグループワークをもう少し自己紹介の時間があれば話しやすい
- 2 もっと事例で検討する時間があればもっとよかったです
- 3 制度をより深く理解することができました
- 4 今後もこのような成年後見制度のお話は聞きたいと思います
- 5 事例をもっと聞きたかった
- 6 グループワークができるように設置してあるのに、グループワークの時間が全く取れず内容を深めることができなかつた。
- 7 時間が取れないなら個人の演習でよかったです
- 8 この制度を知らない方が多いと思います。この制度を知っていただくことが大切ではないかと思ひます
- 9 日自から後見へ移行するタイミングがとても難しいので、そこをどう判断していくか、専門職同士で話し合うべきだと思ひた
- 10 初めて成年後見制度を耳にする方にも分かりやすい構成となつており大変有意義だつたと思ひます
- 11 いずれ成年後見制度を利用しないと、思ひていますが、まだ自分でできることはして、できなくなつた時にはと思ひていま
- 12 す
- 13 申請の方法
- 14 もう一度、後見人ができることできないことの整理を自分で確認したいと思ひました
- 15 成年後見人は誰でもなれるのではなく、家庭裁判所が決めることがわかり良かつた。法律を勉強していこうと思ひた。
- 16 高齢者や障害者の数の比率などわかりやすかつたです。実際に後見人の経験がある方が高齢、障害の違いをどのように
- 17 感じたかなどを学べたらと思ひます
- 18 中核機関への継続的(安定的)な予算の確保、人材確保
- 19 制度の説明会(一般向け、支援者向け)
- 20 市民後見人制度の説明。市民後見人候補者養成研修に関しては、幅広く広報してほしい。特別支援学校においては、保
- 21 護者に関心を持たれている方がいらつしやると思ひます
- 22 聴講の人数が多いのに驚きました。これからの時代を担う人材養成をこれからも図ってもらいたいと思ひます
- 23 講師2人の説明がとてもわかりやすかつたです
- 24 本人にあてはめて成年後見制度を学べた
- 25 昼間の時間帯でよかつたと思ひます
- 26 今後も成年後見制度について周知をお願いします
- 27 時間が足りないくらいでした。繰り返しセミナー(研修)の開催を希望します
- 28 相談できる体制ができているとわかり安心感が得られた
- 29 制度の普及活動などを積極的に進めていくことが必要であると思ひました
- 30 講師久重路先生の例題がさらに多く聞ければよいと思ひます
- 31 事例では各々考え方が違ふことが分かつた。わかりやすいお話ばかりでした
- 32 情報提供は専門用語が多く、早口でわかりづらいつ部分がありました。講演ではわかりやすかつたものの演習になるとやは
- 33 り理解できていないことがわかり基本的考え方に立ち戻るよう感じました
- 34 成年後見制度の利用で難しかつたケース等
- 35 わかりやすく説明していただきました
- 36 事例検討を通してより深く理解することができました。本日学んだことを今後の業務、意思決定支援にかかしていきたく
- 37 思ひます
- 38 久重路氏の話はわかりやすかつた
- 39 行政説明がわかりにくいのでもう少し解説がほしい
- 40 包括支援センターとも相談し、今後利用をする機会が増えると思ひます。手続きの理解を深めたいです
- 41 時間が中途半端な時間帯で終了時間を勤務終了時間と同じくらいなら都合がよく出席しやすいのかなと思ひました
- 42 (17:30、17:00とか)
- 43 情報提供が早口だつたため、もう少し詳しく聞きたいと思ひた。事業所に戻つて資料を見返したいと思ひる。参加してよかつた
- 44 成年後見制度についてまだまだ理解ができていない部分が多々ありますが、何となく大まかなことは頭に入つたように思
- 45 えます
- 46 法律が絡むので、とても難しかつたですが、大変勉強になりました